

市民の投稿



神楽の将来に夢を託して、今！

(一般財団法人) 神楽自治振興会
副理事長 足立徳行

しぐら
神楽地域は、加古川源流で自然の宝庫でありながら、人口減が深刻な状況にあります。しかし一方で神楽ファンの1ターン者も増えていることに着目し、都市との交流を通じ定住の促進に繋げようと、“田舎暮らし体験古民家「かじかの郷」”を昨年12月にオープンしました。

- 古民家を県と市の支援により、宿泊施設に改修
- 1カ月の賃貸借 35,000円（光熱水費は実費）
- 菅原集落に運営委託し、自然体験メニューの提供

お陰様で今まで7家族の方にご利用いただき、大変好評で1月末まで予約済の状況にあり、体験者の一人でも多くが定住に繋がるシステムを検討中です。

また、市交付金を活用し、清流を活かしたバイクモ、ホタル等の保全活動を進めるとともに、神楽の自然や歴史を集約展示する「神楽生活環境博物資料館」を神楽会館にオープンしました。ここをコアに情報発信し、ふる里を見直す若者などU・1ターン者が増える明日を夢見て、神楽はがんばっています。



▲神楽資料館

▲菅原体験古民家「かじかの郷」

地域の宝 感動をありがとう

丹波市柏原町 谷口弘美

台風の接近に伴い、局地的な豪雨が心配されましたが、先日9月14日、素晴らしい晴天のもと、柏原中学校では第67回体育祭が開催されました。

体育祭では、ひたむきに走り演技する子どもたちのキラキラ輝く姿がありました。この体育祭で久しぶりに心が洗われるような感動の場面に遭遇しました。

それは男子生徒による組体操、四段円塔。1回目は崩れて失敗。生徒たちから「もう1度挑戦させてください!!」との声があがり、2回目に挑戦。先生と生徒たちが一体となり、全員が息を飲んだ瞬間、四段円塔が立ちました。場内が感動に包まれ、大きな拍手が。何人もの保護者が泣いていました。普段は大人を悩ませる子どもたちですが、この時、子どもたちの本来の姿を見た思いがしました。

子どもたちの持つ一生懸命さ、頑張る力をはぐくむ社会でなければと痛感しました。地域で力を合わせ、この大切な未来の宝である子どもたちをみんなで育てていく、その責任が私たち大人にはあるのではないのでしょうか。

地域の宝、未来の宝である子どもたち。
感動を本当にありがとう。



▲四段円塔

前号クイズ当選者（答え：3階） おめでとうございます！

●山南町 中田照子様 ●山南町 堂本勝敏様 ●氷上町 佐野和子様

編集後記

全国的に猛暑による熱中症の多発と思えば、一転して各地で豪雨による被害が発生し、自然災害（天災）の恐ろしさを実感させられました。

一方、市では職員による公金横領事件が発覚。昨年の虚偽公文書作成・行使に続く不祥事（人災）であり残念の極みといわざるを得ません。

「1つの大事故の背景には29の小事故があり、小事故の背景には300の異変がある。」（ハインリッヒの法則）事が起きてから、「そういえば…」ということがよくあります。チョットした出来事や変化に機敏に反応することが大切です。市を挙げての信頼回復を望むばかりです。

12月定例会の予定

12月	3 火	本会議（議案提案）	9：30
	9 月	本会議（一般質問）	9：00
	10 火	本会議（一般質問）	9：00
	11 水	本会議（一般質問）	9：00
	24 火	本会議（議案の採決）	9：30

*本会議（議案質疑）、総務・民生・産業建設の各常任委員会の日程につきましては、今後日程調整を行います。決定後、ホームページやフェイスブックなどでお知らせします。記載の日程につきましても、変更となる場合もありますので、最新の情報はホームページでご確認ください。